

第64回左義長まつり写真コンクール

主催	近江八幡市／全日本写真連盟滋賀県本部
後援	朝日新聞社・（公社）びわこビジターズビューロー
協力	（一社）近江八幡観光物産協会
協賛	近江八幡市議会／近江八幡商工会議所／近江八幡商店街連盟／ 近江八幡左義長保存会／㈱トミカラー

【プリント部門】

出品数	438点 [県内：54人（うち市内8人）／ 県外：67人] 内訳：カラー単399点／カラー組33点／モノカ単6点／モノカ組0点 ※ 第62回（平成31年）は603点。第63回（令和2年）は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。
審査結果	裏面のとおり (推薦1点、特選3点、準特選3点、入選30点、佳作11点 以上48点)

【インスタグラム部門】 ※第64回より増設。

投稿数	約675点
審査結果	Instagram賞4点

【審査講評】

総評

5年ぶりに写真コンクールが復活できたことはとても嬉しく思う。天気に恵まれ赤を主にした左義長やお祭りの「色」がうまく表現されていた。夜に火を囲んで、祭を惜しむような動き、全体を捉えた写真が無かったのが惜しかった一方、まちなかの左義長のないところの人の姿にも目を向けた写真も多く、広い視点を持った作品が集まったのは良かった。
(審査委員長 澤野二郎 全日本写真連盟総本部理事)

《入賞作品展示会》

期間	令和6年5月14日(火)～5月26日(日) 9:00～17:00
会場	白雲館 (近江八幡市為心町元9番地1)

第64回左義長まつり写真コンクール【プリント部門】審査結果

(敬称略)

賞	題名	氏名
推薦	春が来る	三上 善治
特選	左義長賑わう	新井 譲
	小休止	鈴木 貴幸
準特選	奉火	近野 和彦
	お迎え	村田 寛明
	心のシャッター	齋藤 三和
入選	チョウヤレ、チョウヤレ	小山 美智子
	必勝を期して	小西 昭彦
	左義長まつりを彩る	百武 忠
	提灯街の渡御	児玉 憲武
	クライマックス	田淵 聡司
	火焰に舞う	池 芳江
	父と娘	古地 幸男
	我が子と共に	川崎 幸雄
	調子を合わせて	鈴木 栄子
	クライマックス	井崎 正治
	僕も参加	栗原 達夫
	笑顔	鋤柄 博正
	山車巡行	南部 輝子
	白壁に映ゆ	寺田 義彦
	帰還	若林 武司
	次代を担う	塩見 芳隆
	満面の笑	上村 雅
	勢ぞろい	吉川 秀徳
	しるし	野末 香奈

賞	題名	氏名	
入選	祭の安全祈願を終えて	竹内 静恵	
	若い力で	太田 和夫	
	渡御のひとつとき	北村 隆彦	
	力を合わせて	木村 彩	
	激突	二枚畑 勇	
	左義長勢ぞろい	小河原 成子	
	孫一番	橋本 正次郎	
	祭り女子	陶久 哲夫	
	龍を背負う若者たち	野勢 誠	
	八幡風情	前河 栄次	
	赤提灯の中を渡御	奥居 由紀夫	
	賑わう左義長祭	平田 芳美	
	佳作	町衆の心意気	田中 伸芳
		お助けマン	林 久雄
さあ、優勝めざして!		石原 修	
勢いづけて		馬場 将美	
頑張れ~		馬淵 たず子	
威勢よく		三林 康伯	
八幡宮の門前で		長谷川 悟	
乱舞		大崎 哲嗣	
春うらら		辰巳 敬造	
燃える魂		土赤 幸二	
賑わい		赤田 和男	

※準特選「心のシャッター」の齋藤 三和さんの「藤」の字は「藤」が正式な表記です。